



2020年5月27日

各 位

会社名 栗田工業株式会社
代表者 代表取締役社長 門田 道也
(コード番号 6370、東証第一部)
問合せ先 経営管理本部 広報・CSR部長 新井 孝輔
(TEL 03-6743-5007)

(訂正) 「2020年3月期決算説明会」資料の一部訂正について

当社が2020年5月18日付で公表いたしました「2020年3月期決算説明会」資料の記載内容に一部訂正すべき事項がございましたので、下記の通り訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正理由

記載表示に誤りおよび補足が必要な箇所があり、訂正するものです。

2. 訂正箇所

P1. 業績概況

(訂正前) ・その他収支の内訳：超純水供給事業資産売却益48億円、研究開発拠点土地・建物売却損23億円、北米子会社統合費用11億円ほか。

(訂正後) ・その他収支の内訳：超純水供給事業資産売却益48億円、研究開発拠点土地・建物売却損23億円、北米子会社統合費用等11億円ほか。

P5. 水処理薬品事業

(訂正前) ・新型コロナウイルスの影響は、海外で中国を中心に約10億円の減収影響。

(訂正後) 削除

P14. セグメント別の計画

(訂正前) ・受注高・売上高への新型コロナウイルスの影響額は概算で、上期において、水処理薬品事業で△80億円、水処理装置事業で△75億円を見込む。

(訂正後) ・受注高・売上高への新型コロナウイルスの影響額は概算で、主に上期において、水処理薬品事業で△80億円、水処理装置事業で△75億円を見込む。

(訂正前) ・事業利益への新型コロナウイルスの影響額は概算で、上期において、水処理薬品事業で△40億円、水処理装置事業で△20億円を見込む。

(訂正後) ・事業利益への新型コロナウイルスの影響額は概算で、主に上期において、水処理薬品事業で△40億円、水処理装置事業で△20億円を見込む。

以上